

2024年度 言語・文学研究センター活用術

◦ 言語・文学研究論集 ◦

日々の研究成果を
論集で発表しましょう📖
今年度から投稿論文の募集
開始時期が
早まるので要チェック！
→詳細は配布資料を
ご覧ください

◦ オムニバス講義 ◦

学内外の講師陣による
リレー式講義。
今年度コーディネーターは
平尾桂子先生(英文)で、
「^{クロスロード}交差点としての
ジェンダー」がテーマ。
後期火曜 5限開講

◦ アウリオン叢書 ◦

前年度のオムニバス
講義をベースにした
リーフレット📄。:*
★既刊最新号★
『パンデミックの言説』
『世界文学としての
日本文学』

◦ 知の散歩道 ◦

学外で開催する講演イベント。
➡講演テーマは自由☺
➡講演スタイルも自由☺
研究発表の場を探している方、
大学院生の方、
お気軽に
ご相談ください🙏

◦ 研究プロジェクト ◦

近代文学研究会
フランス語教育研究会
英語圏文化・文学コロキウム
学生さんによる
新しいプロジェクトの
立ち上げも大歓迎です🌸

◦ 談話会 ◦

センター員の講話や、
大学院生の研究発表
などを和やかな雰囲気
で聴くイベント☺👏
2023年度のテーマは
「博論を書こう—
博士号を取るために」

◦ 講演会 ◦

年2回、多彩な外部講師を
招いて開催する公開講演会。
2023年度は、吉川一義先生と
池田潤先生による「ブルースト
『失われた時を求めて』
における庶民の言説」
を実施*):

◦ センター蔵書 ◦

センター員関連の
著書を所蔵。
希望図書のご購入も
検討します📖。:
『言語・文学研究論集』
『アウリオン叢書』の
既刊も配布中です🙏

◦ ニュースレター ◦

「アウリオン」:
センターの活動や、
センター員の研究
報告等を中心に
年2回発行。
投稿記事やお知らせも
大募集中です！